



NEW MODEL

# におい監視システム 「Deomoni」 リニューアル のお知らせ

新型 D02型 販売開始

2015年の販売開始から  
**300台以上**を納入してきたDeomoni。  
基幹部品の製造終了を機に全面刷新。  
名称はそのままに、新型D02型として  
生まれ変わりました。



# 新旧モデルの主な変更点

01

## 外観・サイズの変更

1号機 (W60×H180×D30mm)  
から  
新型 (W85×H125×D25mm)  
へ。  
よりコンパクトで扱いやすい  
形状に。

02

## 画面表示機能の追加

本体に測定値と電波強度を  
直接表示。  
タブレット不要でハンディ  
利用が大幅に向上。

03

## 通信方式の変更

ZigBee無線からLoRa無線  
へ刷新。  
干渉が少なく遠距離通信に  
強い。  
親局の設置自由度が向上。

04

## 通信周期の短縮

最小通信周期が  
10秒→2秒に短縮。  
より細かなリアルタイム  
データ取得が可能に。

旧



新



# 新機能のご紹介

02

## 画面表示機能の追加

### 本体表示

測定値・電波強度をD02本体の画面で直接確認できます。

### タブレット不要

従来の1号機ではタブレットが必需品でしたが、新型では単体で動作します。

### ハンディ利用

持ち運びながら現場チェックが可能になりました。



03

## 通信方式の変更（LoRa）

比較項目	1号機（Zigbee）	新型（LoRa）
電波干渉	受けやすい	受けにくい
通信距離	数十m	数百m以上
遮蔽物	影響大	影響小
周波数	2.4GHz帯	920MHz帯

- ✓ 親局（モニタリング場所）の設置自由度が大幅に向上
- ✓ Wi-Fi・Bluetoothと異なる周波数帯で干渉が少ない
- ✓ 障害物の多い現場でも安定した通信を実現

# 周辺機器の互換性

✓ 以下の周辺機器は1号機からそのまま引き続き使用可能です



ボックス内に本体を収納。ポールやフェンスに固定し、100V電源を接続して使用。



臭気が閾値を超えた場合、リレー出力端子を使用し、パトランプへ警報出力。



電源がない場所は、ソーラーシステムで電源を確保。



気象条件・臭い発生状況と、臭気苦情の関連性を明らかに。



排気口から発生する排ガスを24時間365日監視するための専用ユニット。本ユニットを使用することで、臭気濃度の高い工場排気でも臭気を希釈し、センサー素子の劣化を防止。



※ 詳細な設置条件については別途ご確認ください

# 通信周期の仕様変更

1号機 (Zigbee)

最小  
10秒

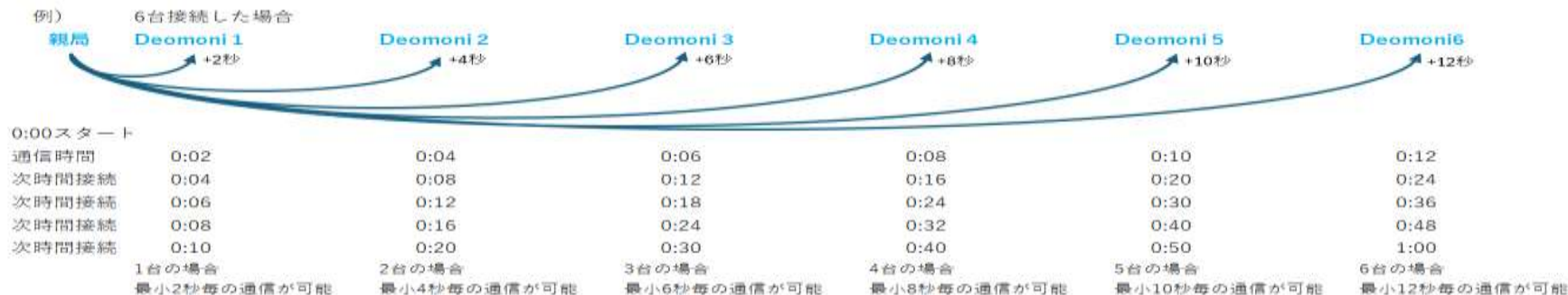
複数台の同時通信が可能

新型 (LoRa)

最小  
2秒

1台ごとに約2秒の通信間隔が必要

△ 台数が増えると最終台の通信周期は長くなります (例: 6台 → 最小12秒)



# 電波到達距離の向上

## 大阪オフィスでの通信テスト結果

1号機 (Zigbee)

~60m

新型 (LoRa)

~250m+

△ 地下や複雑な建物内では届きにくい場合があります。  
事前の通信確認を推奨します。





## 導入をご検討の皆さまへ

新型Deomoniは、においの見える化をより確実に、より扱いやすく実現するために設計されています。工場、処理施設、研究機関など、におい管理が求められる幅広い現場でご活用いただけます。

### お問い合わせフォーム

- ▶ 製品への質問・デモ相談はこちら

### 製品詳細ページ

- ▶ スペック・導入事例を確認する